

# 平成26年度長野県学校保健統計調査の結果について

保健厚生課

## 1 調査概要

### (1) 目的

児童生徒の発育状態及び健康状態を毎年調査し、学校保健の基礎資料とする。

### (2) 調査対象

国・公立及び私立の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校(定時・通信制は除く)の園児及び児童生徒で、平成26年4月から6月に定期健康診断を実施した者

学校種	学校数	発育状況測定人数
幼稚園	90園	3,313人
小学校	376校	114,663
中学校	197	61,528
高等学校	97	56,243
計	760	235,747

## 2 発育状態

\* 中等教育学校の前期課程は中学校に、後期課程は高等学校に含む。

### (1) 身長・体重・座高の平均値の状況

性別	区分	年齢	身長 cm			体重 kg			座高 cm			
			26年度長野県	25年度長野県	26年度全国	26年度長野県	25年度長野県	26年度全国	26年度長野県	25年度長野県	26年度全国	
男子	幼稚園	5	110.2	110.4	110.3	18.7	18.6	18.9	61.3	61.6	61.8	
		6	116.4	116.3	116.5	21.2	21.2	21.3	64.6	64.7	64.8	
	小学校	7	122.2	122.3	122.4	23.7	23.9	24.0	67.3	67.4	67.6	
		8	127.8	128.0	128.0	26.8	26.8	27.0	70.0	70.0	70.2	
		9	133.2	133.2	133.6	30.0	30.1	30.4	72.2	72.2	72.6	
		10	138.4	138.4	138.9	33.5	33.8	34.0	74.5	74.5	74.9	
		11	144.6	144.2	145.1	37.9	37.9	38.4	77.3	77.2	77.6	
	中学校	12	152.0	151.7	152.5	43.5	43.7	44.0	81.1	80.7	81.3	
		13	159.2	159.1	159.7	48.4	48.4	48.8	84.6	84.3	84.9	
		14	164.6	164.4	165.1	53.7	53.4	53.9	87.9	87.6	88.1	
	高等学校	15	167.9	168.0	168.3	58.4	58.5	58.9	90.2	90.0	90.4	
		16	169.4	169.5	169.8	60.2	60.5	60.7	91.1	91.0	91.4	
		17	170.4	170.4	170.7	62.3	62.2	62.6	91.9	91.8	92.0	
	女子	幼稚園	5	109.4	109.5	109.5	18.3	18.1	18.5	61.1	61.3	61.3
			6	115.4	115.6	115.5	20.6	20.8	20.8	64.1	64.3	64.4
		小学校	7	121.2	121.3	121.5	23.1	23.1	23.4	66.9	66.9	67.2
			8	126.9	127.0	127.4	26.0	26.1	26.4	69.5	69.4	69.9
9			132.9	132.8	133.4	29.4	29.5	29.8	72.3	72.2	72.6	
10			139.5	139.3	140.1	33.4	33.5	34.0	75.4	75.2	75.8	
11			146.2	146.1	146.8	38.1	38.4	39.0	78.5	78.7	79.3	
中学校		12	151.5	151.0	151.8	43.4	43.2	43.6	81.9	81.6	82.1	
		13	154.4	154.2	154.8	46.8	46.7	47.2	83.6	83.2	83.8	
		14	156.1	156.0	156.4	49.7	49.5	50.0	84.7	84.4	84.9	
高等学校		15	156.7	156.9	157.0	51.1	51.2	51.4	85.4	85.4	85.4	
		16	157.3	157.3	157.6	52.0	52.2	52.4	85.6	85.6	85.7	
		17	157.7	157.7	157.9	52.5	52.6	52.9	85.8	85.8	85.9	

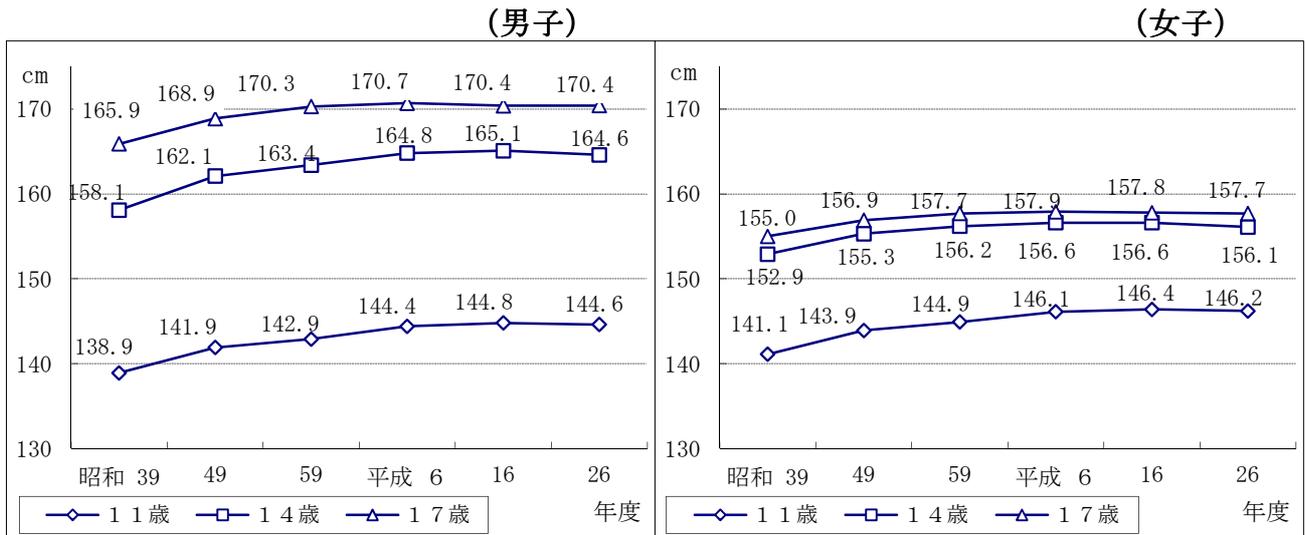
(注)1 全国の数値は、文部科学省の学校保健統計調査(抽出調査)の速報値である。

2 年齢は各年4月1日現在の満年齢である。(以下の各表において同じ。)

## (2) 平均値の推移

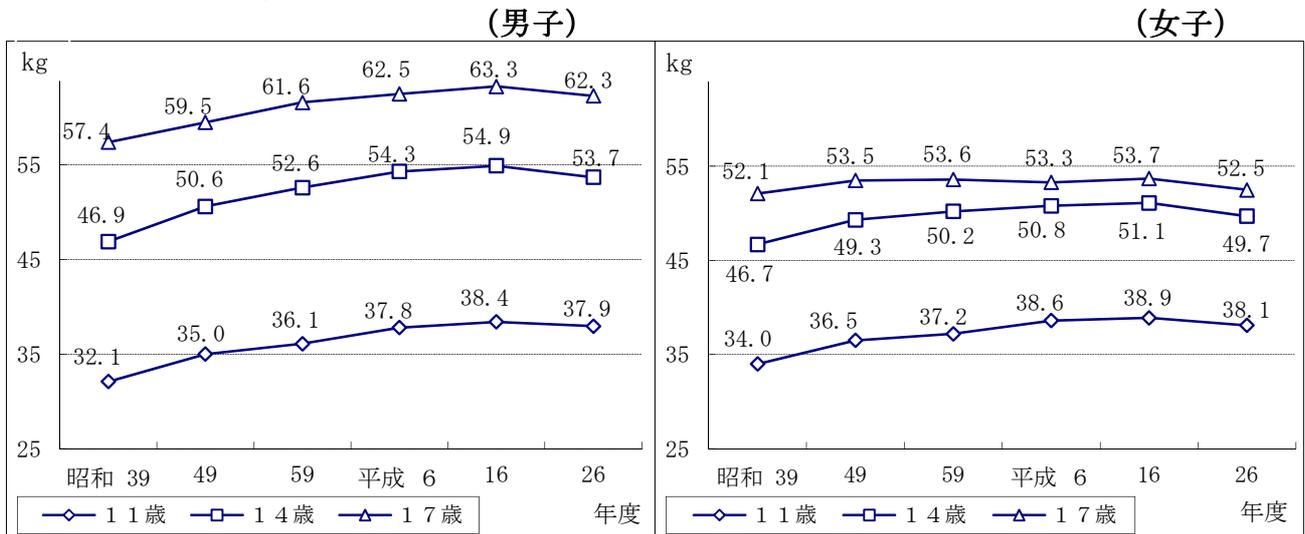
### 身長

男女の各年齢とも、最近20年間は横ばいである。



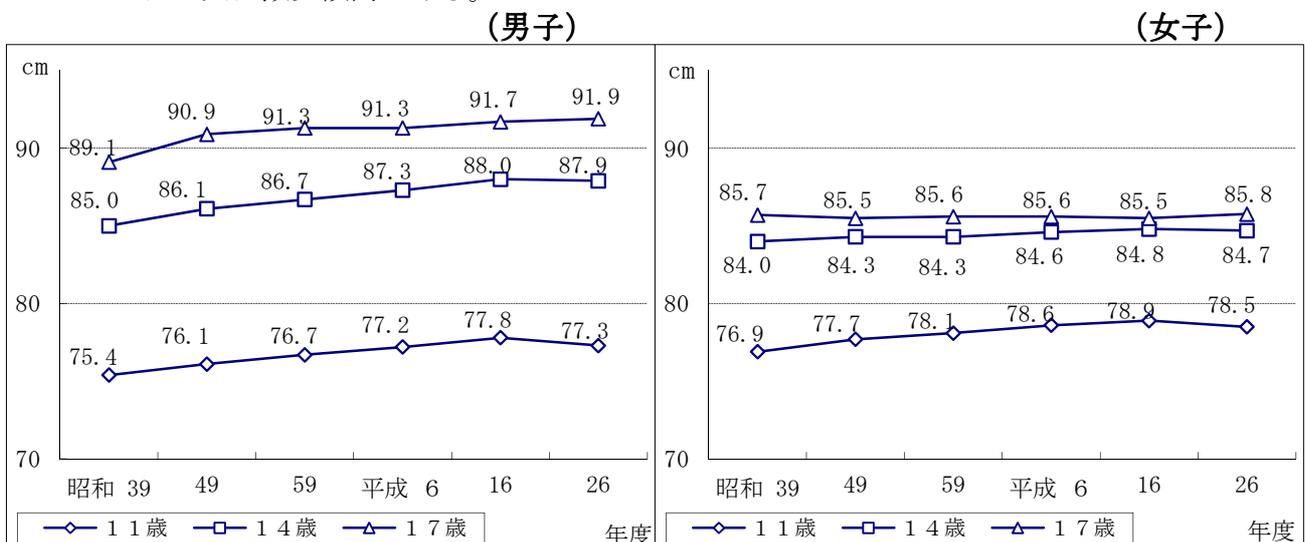
### 体重

男女の各年齢とも、平成16年度までは増加又は横ばいであったが、最近10年間は減少傾向である。



### 座高

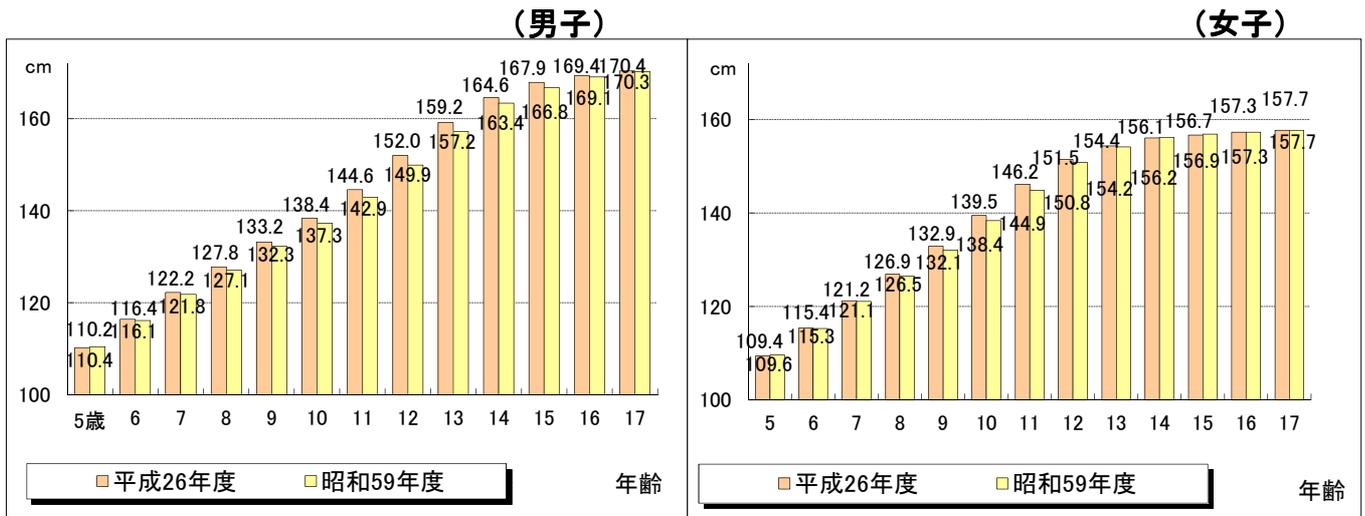
女子の17歳は昭和39年以降横ばいである。その他の男女の各年齢とも、最近10年間は横ばい又は減少傾向である。



### (3) 昭和59年度（親世代：30年前）との年齢別比較

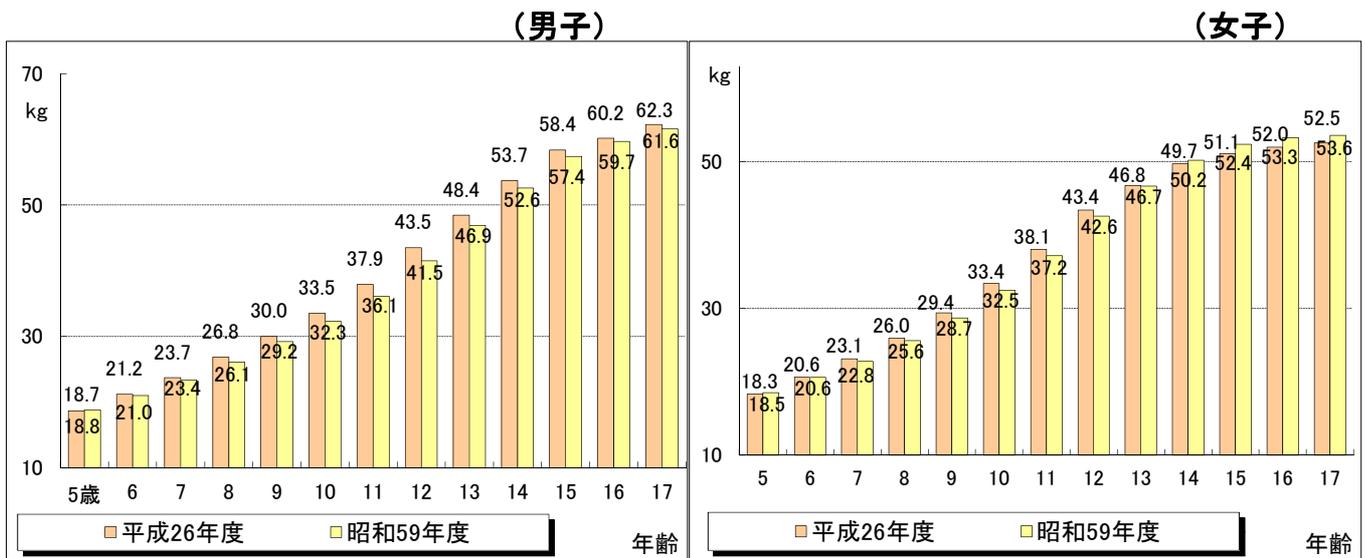
#### 身長

男子は5歳を除く各年齢、女子は6歳から13歳が親世代を上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で2.1cm、女子は11歳で1.3cmであった。



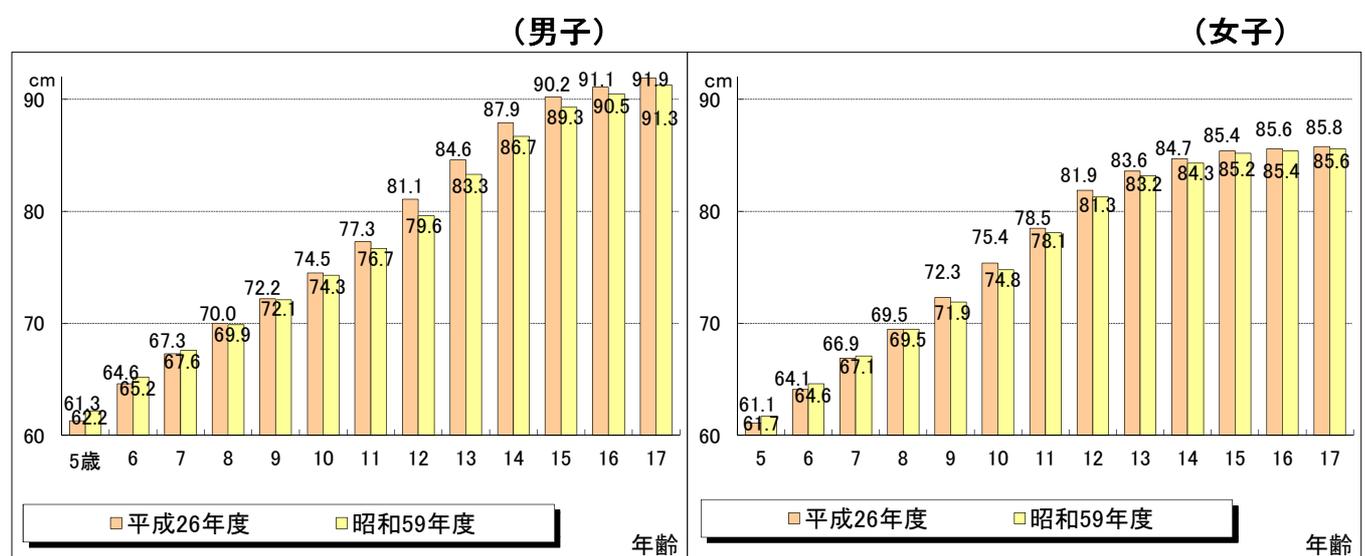
#### 体重

男子は5歳を除く各年齢で親世代を上回っているが、女子は5歳と14歳から17歳が親世代を下回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で2.0kg、女子は15歳と16歳でマイナス1.3kgであった。



#### 座高

男女ともに5歳から7歳が親世代を下回り、それ以外の年齢で親世代と同じか上回っていた。最も差がある年齢は、男子は12歳で1.5cm、女子は10歳・12歳で0.6cmであった。



### 3 健康状態

- 子供たちを取り巻く生活環境や生活習慣の変化が、視力低下等の原因となっていることを踏まえ、引き続き、保護者や学校医等と連携し、改善に向けた保健指導を推進する。
- 「むし歯」は減少傾向にあり、全国と比較しても良好であるが、今後も「CO・GOの経過観察」や「未処置者への指導」等により、歯科保健の更なる向上を図る。

#### (1) 主な疾病・異常の被患率

疾病・異常等のうち主なものについてその推移をみると表のとおりである。

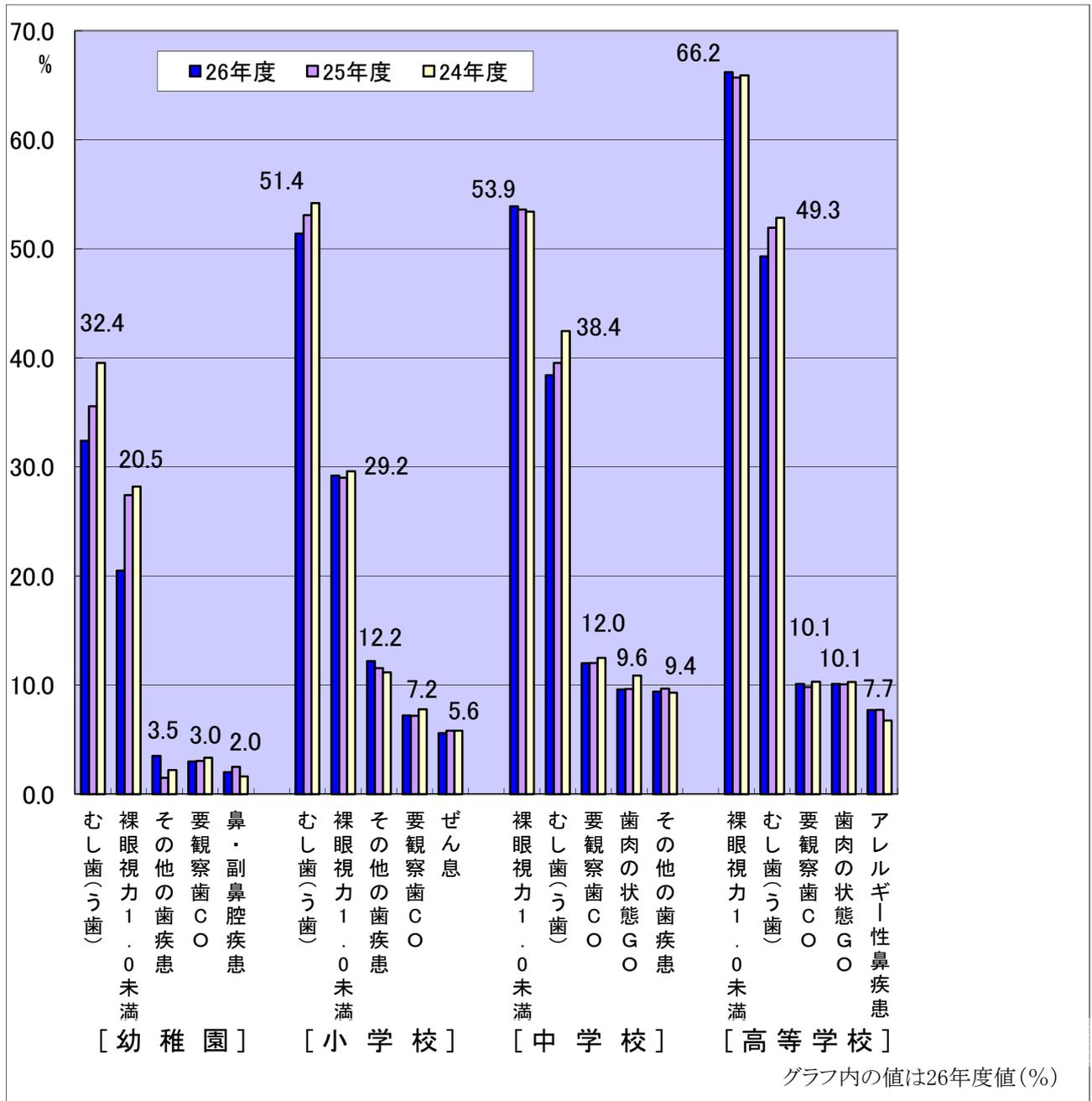
- ・ 被患率第1位は、幼稚園及び小学校が「むし歯（う歯）」、中学校・高等学校では「裸眼視力1.0未満の者」が第1位となった。
- ・ 「むし歯（う歯）」は各校種とも減少しており、その他の疾病・異常は、概ね横ばいの傾向にある。

(単位：%)

区分		むし歯 (う歯)	アレルギー 性皮膚疾患	ぜん 息	裸 眼 視 力 1.0 未 満 の 者	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	ア レ ル ギ ー 性 鼻 疾 患	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常
幼稚園	平成 16	51.9	2.0	1.3	36.6	—	0.8	1.4	3.5	1.6	1.3
	22	42.8	4.0	1.4	27.6	—	0.2	0.6	3.7	0.3	1.9
	23	41.7	1.7	1.4	28.7	—	0.1	1.9	3.0	2.1	1.5
	24	39.5	2.1	2.6	28.2	—	0.5	0.5	1.6	0.6	1.3
	25	35.6	2.7	1.9	27.4	—	0.3	1.0	2.5	1.1	0.7
	26	32.4	1.5	0.9	20.5	—	0.2	1.0	2.0	0.3	1.0
平成 26 年度 全国		38.5	2.4	1.9	26.5	—	0.7	2.3	3.1		1.7
小学校	平成 16	70.5	3.8	3.8	23.5	2.5	0.4	4.6	6.7	4.7	1.1
	22	59.3	4.5	5.6	28.1	2.9	0.3	5.2	6.5	4.6	0.6
	23	57.1	4.7	5.8	29.5	2.0	0.3	4.9	6.2	5.7	0.7
	24	54.2	4.5	5.8	29.6	2.2	0.3	5.2	5.9	5.4	0.6
	25	53.1	4.5	5.8	29.0	1.9	0.3	5.3	5.4	4.8	0.7
	26	51.4	4.3	5.6	29.2	3.2	0.4	5.5	5.3	5.1	0.7
平成 26 年度 全国		52.5	3.2	3.9	30.2	2.3	0.8	5.7	12.3		1.5
中学校	平成 16	60.5	2.3	3.3	47.2	3.9	1.0	2.1	3.9	5.8	0.6
	22	46.9	2.7	4.6	53.0	3.4	1.0	3.3	4.9	5.0	0.4
	23	44.2	2.8	4.8	52.7	3.1	0.8	2.8	3.9	5.8	0.4
	24	42.4	2.4	4.7	53.4	3.1	1.0	3.3	4.8	5.3	0.4
	25	39.5	2.2	4.9	53.6	2.5	0.9	3.6	4.0	4.8	0.4
	26	38.4	2.2	4.5	53.9	2.7	1.4	3.7	3.8	4.9	0.3
平成 26 年度 全国		42.4	2.5	3.0	53.0	3.3	3.0	4.0	11.2		0.7
高等学校	平成 16	73.2	1.3	0.9	60.2	5.1	1.1	1.0	2.6	5.6	0.3
	22	57.0	1.7	1.6	67.2	3.2	0.6	1.1	2.5	5.5	0.3
	23	56.2	1.7	1.7	65.7	4.2	0.5	0.9	2.8	7.1	0.2
	24	52.8	1.5	1.5	65.9	3.6	0.4	1.6	1.8	6.7	0.2
	25	51.9	1.5	1.5	65.7	3.5	0.4	1.1	1.9	7.7	0.3
	26	49.3	1.4	1.4	66.2	3.1	0.5	1.2	1.6	7.7	0.2
平成 26 年度 全国		53.1	2.1	1.9	62.9	3.3	3.1	2.1	8.7		0.5

(注) 1 「裸眼視力1.0未満の者」には、コンタクトレンズ等を使用し、裸眼視力未実施の者を含む。  
2 心電図は、小1、中1、高1で実施している。

(2)疾病・異常の上位5位の状況



(3)むし歯(う歯)の処置状況

(単位：%)

区分	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		
	26年度	16年度	26年度	16年度	26年度	16年度	26年度	16年度	
う歯のある者	32.4	51.9	51.4	70.5	38.4	60.5	49.3	73.2	
内訳	処置完了者	14.8	24.7	29.5	42.9	24.6	41.4	30.7	48.1
	未処置の者	17.5	27.2	21.9	27.6	13.8	19.1	18.6	25.1

(4)12歳児の永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)数

(単位：本)

区分	長野県						全国
	16年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	26年度
全体	1.6	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	1.0
内訳	男子	1.4	1.0	0.9	0.8	0.8	0.9
	女子	1.7	1.1	1.0	1.0	0.9	0.9